

日本工学院八王子専門学校	開講年度	2019年度（平成31年度）	科目名	解剖学 4
科目基礎情報				
開設学科	鍼灸科	コース名		開設期 後期
対象年次	2年次	科目区分	必修	時間数 30時間
単位数	2単位	授業形態	講義	
教科書/教材	東洋療法学校協会編 解剖学 医歯薬出版			
担当教員情報				
担当教員	大迫正文	実務経験の有無・職種	有・歯学博士	
学習目的				
臨床活動を行う際に必要な知識である、「人体の構造」について詳細に学ぶ。疾病を理解するうえで、正常な構造を知ることが重要な基礎知識である。また、他の医療関係者との共通言語として用語を理解し身に付けることが目的である。				
到達目標				
鍼灸の学習を進める上で必要な解剖学的知識を修得する。医療の基礎となる用語を理解し身に付けることが必要となる。そのうえで人体の各部の構造的特徴を学び人体に対する理解を深める。人体の外見から推測できる構造から始まり、体内臓器の理解へと進み、体の内外の構造を立体的に把握し体全体の深い理解につなげる。				
教育方法等				
授業概要	運動器(骨および筋)の形態的な特徴について学習することを目的とする。身体の象徴的存在として位置付けされる骨学を通して解剖学の基礎を学ぶ。さらに、身体の運動を理解するために欠かせない筋の配置を学ぶ。また、ミクロ的な視点から人体を組織学的に捉えるとともに、その知識を活かして免疫機能についても理解する。			
注意点	授業日数の4分の3以上出席しない者は定期試験を受験することができない。講義時間に無連絡で20分以上遅れた場合、受講はできるが出席の扱いをしない。明確な理由が無い早退は出席したとは認めない場合がある。課題は、本科の規則に従った形式で提出する。特定の指示が有る場合を除いて、手書きでの作成を原則とする。			
評価方法	種別	割合	備考	
	試験・課題	70%	期末試験（筆記試験）	
	小テスト	30%	授業中に復習のための小テスト実施する	
	レポート	0%		
	成果発表 (口頭・実技)	0%		
平常点	0%			
授業計画（1回～15回）				
回	授業内容	各回の到達目標		
1回	末梢神経系（自律神経）	交感神経と副交感神経を理解する		
2回	感覚器系（皮膚）	皮膚の構造を理解する		
3回	感覚器系（視覚器）	視覚器の構造を理解する		
4回	感覚器系（視覚器）	聴覚系の構造を理解する		
5回	筋学：筋の起始・停止	頭頸部と胸部の筋の起始・停止および作用を理解する		
6回	筋学：筋の起始・停止	腹部と背部の筋の起始・停止および作用を理解する		
7回	筋学：筋の起始・停止	上肢の筋の起始・停止および作用を理解する		
8回	筋学：筋の起始・停止	下肢の筋の起始・停止および作用を理解する		
9回	細胞学	細胞小器官、細胞分裂、DNAを理解する		
10回	組織学－1	上皮組織と結合組織を理解する		
11回	組織学－2	筋組織と神経組織を理解する		
12回	組織学－3	軟骨組織と骨組織を理解する		
13回	免疫学－1	免疫学の基礎（血液成分と造血）を理解する		
14回	免疫学－2	先天性免疫、後天性免疫（体液性免疫、細胞性免疫）を理解する		
15回	総合授業	後期に学んだ情報を確認し、全身の筋や免疫系の構造と作用をマクロ・ミクロ的な総理解を深める		